

マジメって、面白い。

舟を編む

2012年
本屋大賞第1位!
ベストセラー
映画化!

まじめ みつや
馬締光也
性格マジメ
新しい辞書を作る。



松田龍平 宮崎あおい

オダギリジョー 黒木華 渡辺美佐子 池脇千鶴 鶴見辰吾
宇野祥平 又吉直樹(ピース) 波岡一喜 森岡 龍 斎藤嘉樹 / 麻生久美子
伊佐山ひろ子 八千草薫 小林 薫 加藤 剛

原作:「舟を編む」三浦しをん(光文社刊) 脚本:渡辺謙作 監督:石井裕也

撮影:藤澤順一(J.S.C.) 照明:長田達也 美術:原田満生 録音:加藤大和 編集:普崎信一 音楽:渡邊崇 衣装:宮本まさ江 ヘアメイク:豊川京子
スクリーンライター:西岡容子 装飾:緒梅愛 辞書関連デザイン:井上嗣也 助監督:野尻克己 製作担当:有賀高俊 岩下真司 メイキング:横浜聡子 プロデューサー:土井智生 五箇公貴 池田史嗣 岩浪泰幸

一生の仕事。愛する人たち。そして言葉。大切に。全力で。

製作:「舟を編む」製作委員会(テレビ東京、松竹、アスミック・エース、電通、光文社、朝日放送、テレビ大阪、読売テレビ、朝日新聞社、フィルムメイカーズ、リトルモア)
制作プロダクション:リトルモア フィルムメイカーズ 特別協力:株式会社三省堂 三省堂印刷株式会社 配給:松竹 アスミック・エース © 2013「舟を編む」製作委員会

www.fune-amu.com



辞書(舟)を編集する(編む)人たちの感動エンタテイメント!!

2012年

本屋大賞 第1位!

年間ベストセラー


第1位! (文芸)




辞書は、言葉の海を渡る【舟】。
ひとは辞書という舟に乗り、
暗い海面に浮かびあがる小さな光を集める。
もっともふさわしい言葉で、
正確に、思いをだれかに届けるために。

かなり

何事にもマジメに、不器用だけど一生懸命に。 マジメに頑張る人は、こんなにも格好よくて、面白い!

 出版社・玄武書房に勤める馬締光也は、営業部で変わり者として持て余されていたが、言葉に対する天才的なセンスを見出され、辞書編集部に異動になる。
新しい辞書「大渡海」——見出し語は24万語。完成まで15年。編集方針は「今を生きる辞書」。
個性派ぞろいの辞書編集部の中で、馬締は辞書編纂の世界に没頭する。
そんなある日、出会った運命の女性。しかし言葉のプロでありながら、馬締は彼女に気持ちを伝えるにふさわしい言葉が見つからない。
問題が山積みの辞書編集部。果たして「大渡海」は完成するのか? 馬締の思いは伝わるのだろうか?

 原作は、「まほろ駅前多田便利軒」で第135回直木賞を受賞、本作で2012年本屋大賞第1位に輝き、今最も新刊が待ち望まれる作家の一人である三浦しをんの同名小説。
監督は、2010年『川の底からこんにちは』で第53回ブルーリボン賞監督賞を史上最年少で受賞ほか数々の賞に輝き、国内外から注目を集める若き俊英・石井裕也。
出演は、マジメな馬締光也に『探偵はBARにいる』の松田龍平。馬締が一目惚れしてしまう林香具矢に『ツレがうつになりまして。』の宮崎あおい。お調子者の先輩編集者にオダギリジョー。女性誌から異動してくる若い編集者に黒木華。辞書編集部のベテラン勢は、小林薫、伊佐山ひろ子、そして加藤剛。さらには、渡辺美佐子、池脇千鶴、鶴見辰吾、八千草薫ら、錚々たる演技派が結集。

今、言葉と人への愛を謳う、 新しい感動エンタテイメントが誕生する。



4月13日(土) 全国ロードショー

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
www.eigakan.org
0120-550098